

所定疾患施設療養費算定内訳 2023

所定疾患施設療養費Ⅱ	傷病名	フロア	R5.4		R4.5		R4.6		R4.7		R4.8		R4.9		R4.10		R4.11		R4.12		R5.1		R5.2		R6.3		年間合計		
			回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数										
1	肺炎	2階療養棟			10	1																9	1					19	2
		3階療養棟																										0	0
2	尿路感染症	2階療養棟	5	1	2	1	12	2	3	1			10	1			7	2	4	1	24	3					67	12	
		3階療養棟					5	1									7	1	9	1	4	1					25	4	
3	带状疱疹	2階療養棟																									0	0	
		3階療養棟																									0	0	
4	蜂窩織炎	2階療養棟			10	1																					10	1	
		3階療養棟					7	1	10	1	7	1	5	1													29	4	
合計			5	1	22	3	24	4	13	2	7	1	15	2	0	0	7	2	11	2	42	5	4	1	0	0	150	23	

No	フロア	疾患名	期 間	日 数	処置内容		加 算
1	2階療養棟	尿路感染症	2023/4/26 ~ 2023/4/30	5日間	投 薬	オフロキサシン（100）5日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	大腸癌術後で尿道瘻ろうあり、高リスク4/26より、38℃台の発熱あり、混濁尿、尿一般検査において潜血、蛋白を認めた。	
2	2階療養棟	尿路感染症	2023/5/1 ~ 2023/5/2	2日間	投 薬	オフロキサシン（100）5日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	大腸癌術後で尿道瘻ろうあり、高リスク4/26より、38℃台の発熱あり、混濁尿、尿一般検査において潜血、蛋白を認めた。	
3	2階療養棟	肺炎	2023/5/19 ~ 2023/5/28	10日間	投 薬	サワシリン（250）10日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	5/12より湿性嘔声あり、5/19より肺雑音増悪、発熱、咳痰症状悪化、血液検査において白血球炎症反応の上昇を認め肺炎と診断	
4	2階療養棟	蜂窩織炎	2023/5/13 ~ 2023/5/22	10日間	投 薬	ケフラル（250）10日処方、洗浄、抗生剤軟膏塗布/毎日 必要時デブリを行っている。	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	入所時からあった左拇趾基部褥瘡部周辺が発熱、腫脹、熱感強く蜂窩織炎と診断	
5	2階療養棟	尿路感染症	2023/6/7 ~ 2023/6/16	10日間	投 薬	尿一般検査、オフロキサシン（100）10日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	6/1頃よりバット内に血尿あり、6/7午後より高熱出現、尿検査により診断	
6	3階療養棟	蜂窩織炎	2023/6/10 ~ 2023/6/16	7日間	投 薬	ケフラル（250）7日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	繰り返し蜂窩織炎を発症している。慢性的皮膚炎あり軟膏処置していた左下腿に発赤、熱感、腫脹出現	
7	3階療養棟	尿路感染症	2023/6/23 ~ 2023/6/27	5日間	投 薬	尿一般検査、オフロキサシン（100）5日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	6/22より、肉眼的血尿あり、同時に排尿時痛の訴えもあり、尿検査により診断	
8	2階療養棟	尿路感染症	2023/6/29 ~ 2023/6/30	2日間	投 薬	尿一般検査、オフロキサシン（100）2日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	6/29より39℃を越える突然の発熱あり、左背部に叩打痛あり、尿検査にて診断	
9	2階療養棟	尿路感染症	2023/7/1 ~ 2023/7/3	3日間	投 薬	尿一般検査、オフロキサシン（100）3日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	6/29より39℃を越える突然の発熱あり、尿所見より尿路感染として抗生剤開始、その後速やかに解熱し改善した	
10	3階療養棟	蜂窩織炎	2023/7/7 ~ 2023/7/16	10日間	投 薬	ケフラル（250）10日処方 下肢水平臥床時間設定など	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	左足背全体に発赤、熱感、腫脹が出現し足趾白癬あり、蜂窩織炎と判断した。	
11	3階療養棟	蜂窩織炎	2023/8/18 ~ 2023/8/24	7日間	投 薬	ケフラルカプセル（250）3C分3後 7日処方 創部エルタシン軟膏、ガーゼ保護	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	8/12より左肘腹部に軽い擦過傷あり、抗生剤軟膏で処置していたが、8/18頃より周囲発赤、熱感出現	
12	3階療養棟	蜂窩織炎	2023/9/1 ~ 2023/9/5	5日間	投 薬	セファメジンα（1g）×2回/日 3日処方 ケフラル（250）3c分3後 2日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	8月に改善していた蜂窩織炎が再発、9/6 早朝 脳梗塞疑いで緊急入院	
13	2階療養棟	尿路感染症	2023/9/4 ~ 2023/9/13	10日間	投 薬	オフロキサシン（100）3T/日 10日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	9/4 早朝より39℃台の高熱あり、尿一般、血液検査 CBC-主化において診断	
14	2階療養棟	尿路感染症	2023/11/15 ~ 2023/11/19	5日間	投 薬	オフロキサシン（100）5日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	11/14夕食後より39℃の発熱あり。上気道・下気道症状なし。尿検査にて潜血・蛋白等の所見あり。	

15	2階療養棟	尿路感染症	2023/11/29 ~ 2023/11/30	2日間	投 薬	尿一般検査、血液検査（CBC、生化）オフロキサシン（100）3T/日 2日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	11/28より高熱出現。11/29下肢及び右側腹部に痛みあり。尿検査にて潜血確認。	
16	2階療養棟	尿路感染症	2023/12/1 ~ 2023/12/4	4日間	投 薬	尿一般検査、血液検査（CBC、生化）オフロキサシン（100）3T/日 2日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	11/28より高熱出現。11/29下肢及び右側腹部に痛みあり。No15継続	
17	3階療養棟	尿路感染症	2023/12/23 ~ 2023/12/29	7日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3T/日 7日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
			~		その他	尿路感染症の既往あり、以前はバレーン管理であった。12/21より発熱あり、12/23診断	
18	2階療養棟	尿路感染症	2024/1/6 ~ 2024/1/15	10日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3T/日 4日処方 バクタ 2T/日 6日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	1/6尿検査において、潜血、蛋白ともに2+、やや混濁尿認め尿路感染と診断	
19	3階療養棟	尿路感染症	2024/1/18 ~ 2024/1/26	9日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3T/日 6日処方 バクタ 2T/日 3日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	尿検査において混濁尿、尿潜血、尿蛋白など強陽性あり診断	
20	2階療養棟	肺炎	2024/1/20 ~ 2024/1/28	9日間	投 薬	血液検査（生化学、CBC、白血球5分類他）サワシリン（250）3C分 分3後 9日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	1/20継続的な熱と肺雑音出現にて血液検査及び抗生剤開始 肺炎として治療	
21	2階療養棟	尿路感染症	2024/1/24 ~ 2024/1/31	8日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3T/日 8日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	尿検査にて尿潜血他異常あり、1/24より抗生剤内服開始、その後速やかに解熱、尿所見の改善をみた	
22	2階療養棟	尿路感染症	2024/1/26 ~ 2024/2/1	6日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3T/日 6日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	尿検査にて肉眼的血尿等の異常を認め抗生剤開始、その後全身状態改善	
23	3階療養棟	尿路感染症	2024/2/1 ~ 2024/2/4	4日間	投 薬	尿一般検査 オフロキサシン（100）3C/日 2日処方 バクタ配合錠 2T/日 4日処方	所定疾患施設療養費Ⅱ
					その他	尿検査にて混濁尿認め尿潜血3+ 抗生剤を開始	